

# 平成23年生駒市教育委員会第10回定例会会議録

1 日 時 平成23年10月25日(火) 午前10時～午前10時31分

2 場 所 生駒市役所 401・402会議室

3 審査事項

(1) 平成22年度決算報告について

4 出席委員

委員長 中井 公 人  
委員 平本 重 次

委員(委員長職務代理者) 村田 浩 子  
教育長 早川 英 雄

5 事務局職員出席者

教育総務部長	大津輪 幹 夫	生涯学習部長	長 田 二 郎
教育総務課長	峯 島 妙	教育指導課長	伊 東 英 治
学校給食センター所長	平 尾 嘉 宏	生涯学習課長	西 野 敦
施設管理課長(中央公民館長兼務)	上 埜 秀 樹		
南コミュニティセンター館長	中 井 啓 雄	北コミュニティセンター館長	吉 岡 治 彦
図書館館長	生 田 敏 史	スポーツ振興課長	中 田 和 也
教育総務課課長補佐	吉 岡 秀 高	教育指導課課長補佐	吉 村 茂
学校給食センター副所長	平 田 治 樹	生涯学習課課長補佐	今 野 敏 夫
図書館副館長	向 田 真理子	教育総務課庶務係長	松 田 悟
教育総務課(書記)	村 田 充 弘	教育総務課(書記)	松 井 恵

6 傍聴者 なし

午前10時 開会

○中井委員長：ただ今から、平成23年生駒市教育委員会第10回定例会を開催いたします。

~~~~~

○中井委員長：日程第1、前回会議録の承認を議題といたします。  
会議録につきましては、別紙のとおり調製しておりますが、いかがでございますか。

《 異議なし 》

○中井委員長：ご異議なしと認め、別紙のとおり調製することに決定いたしました。ご署名をお願いいたします。

《 署名 》

~~~~~

○中井委員長：続きまして、日程第2、本日の定例会の会期及び会議時間の決定を議題といたします。

本日の定例会の会期は本日一日とし、会議時間を午前10時から午後5時までとすることを提案いたしますが、いかがでございますか。

《 異議なし 》

○中井委員長：ご異議なしと認め、第10回定例会の会期は本日一日とし、会議時間を午前10時から午後5時までとすることに決定いたしました。

~~~~~

○中井委員長：続きまして、日程第3、諸般報告です。11月の行事予定について、各部庶務担当課長から報告を受けます。

まず、教育総務部について、教育総務課、峯島課長、お願いいたします。

《 教育総務課長 報告 》

○中井委員長：生涯学習部について、生涯学習課、西野課長、お願いいたします。

《 生涯学習課長 報告 》

○中井委員長：ただ今ご報告いただきましたが、皆様から、ご質問等ございませんか。

○村田委員：11月11日開催の、奈良県教育振興会家庭教育講座のテーマを教えてくださいいただけますか。

○伊東課長：幼稚園・小学校の保護者を対象に、家庭教育・子育てについての講演をしていただきます。

~~~~~

○中井委員長：続きまして、日程第4、報告第18号、平成22年度決算報告についてを議題といたします。

まず、教育総務部、大津輪部長から報告を受けます。

○大津輪部長：日程第4、報告第18号、平成22年度決算報告について、ご説明申し上げます。

議案書1ページと別冊の決算書（抜粋）をご参照ください。

決算報告につきましては、生駒市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第6条第5号の規定によりまして、本日、教育委員会に報告させていただくものでございます。

なお、市議会におきましては、11月7日から9日までの3日間にわたりまして決算審査特別委員会が開催される予定となっております。

それでは、別冊の平成22年度決算書（抜粋）でご説明させていただきます。

一般会計では、歳入総額が337億1,700万円となりまして、前年度と比較いたしまして、2億1,500万円、0.6%の増となっております。

市税収入につきましては、前年度と比較いたしまして、6億2,400万円、3.6%の減収となり、引き続き景気の低迷が大きく影響いたしました。

教育委員会の関係では、鹿ノ台中学校地震補強事業交付金として9,150万円、高山幼稚園園舎増築事業にかかります国庫補助で780万円等の補助金を収入しております。

一方、歳出総額は323億6,600万円でございます。これは、高齢化の進展や経済情勢等により、社会保障関係費が大きく増加いたしました。一方、職員数の削減等による人件費の大幅な減少などにより減額となったものでございます。

なお、歳入歳出差引残額は13億5,100万円でございます。このうち翌年度への繰越し財源、8,900万円を差し引きました実質収支は、12億6,200万円でございます。生駒市の平成22年度の一般会計の決算は、12億6,200万円の黒字でございます。

次に、1ページから4ページは、一般会計全体の歳入の内訳でございます。

次に、5ページから7ページが、一般会計歳出の内訳でございます。

歳出のうち、款8、教育費の総額は、41億8,912万1,449円で、執行率が84.5%、一般会計全体に占める教育費の構成比は12.9%となっております。これは、前年度と比べまして10億3,455万円の減となっております。これは、昨年度の事業として耐震工事のほか、繰越事業であった生駒台小学校南館改築工事が完成したこと、また、井出山温水プール設置工事が完成したこと等により減額となったものでござい

す。一般会計全体の決算状況としては以上でございます。

続きまして、教育総務部の所管分につきまして、ご説明申し上げます。生涯学習部の所管分については、後ほど長田部長からご説明申し上げますので、よろしくお願いいたします。

それでは、152ページの決算事項別明細書（抜粋）から、施策の成果についてご説明いたします。

152ページから154ページにかけての、項1、教育総務費につきましては、教育委員会費として教育委員会の運営や、事務局職員の人件費等に要する経費と「心の教育活動事業」等に要する経費でございます。

主な事業といたしましては、小学校の「隣接校選択制」やスクールボランティア、小中学校への進学時の児童生徒の不安や緊張を和らげ学校への興味・関心を高めるための「幼小中連携事業」等を実施いたしました。

また、「伝え合う力育成事業」の一つといたしまして、学校図書館の活性化と読書活動推進のため、小学校6校に図書館司書を派遣し、子どもたちが本に親しみやすい環境づくりに努めました。なお、平成23年度は全小中学校に図書館司書を配置しております。

さらに、いじめや不登校等の諸問題に対応するため、スクールカウンセラーを全中学校へ配置するとともに小学校へも派遣いたしました。

また、教育支援施設でも電話や来訪による相談に応じるとともに、学校生活への復帰を支援する適応指導教室の運営を行ったほか、専門的な知識、技能を有するスクールソーシャルワーカーを配置し、必要に応じて学校へ派遣して、問題解決への支援に努めました。

次に、154ページから157ページにかけての、項2、小学校費につきましては、小学校12校の管理運営費のほか、施設の管理や整備、教育振興に要した経費でございます。

主な事業でございますが、小学校1年生を対象とした30人学級編制を引き続き全小中学校で実施し、個に応じたきめ細かな指導に努めました。

また、開かれた学校づくりを進める「学校創造推進事業」や、様々な体験活動を通じて命の大切さ・自己有用感・他者理解力の養成に役立てるため、「命の大切さを学ばせる体験事業」を引き続き実施いたしました。

次に、教育振興費でございますが、全国大会に出場した児童の保護者の負担軽減のため、3校に交通費等を補助するとともに、経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対しまして、給食費や医療費等の援助を行いました。

さらに、「伝え合う力育成事業」の一つといたしまして、外国語によるコミュニケーション能力を育成するため、業者委託により小学校担当の外国青年を2名配置し、平成23年度からの新学習指導要領の実施に先駆け小学校5、6年生と、早期から英語に慣れ親しんでもらうために3、4年生についても英語活動に取り組んだところでございます。

また、施設の整備では、あすか野小学校、鹿ノ台小学校の耐震診断と耐震補強設計、

並びに、真弓小学校、桜ヶ丘小学校、及び生駒東小学校の耐震補強設計を実施し、安全安心な学校づくりに努めたところでございます。

続きまして、157ページから160ページにかけての、項3、中学校費につきましては、中学校8校の管理運営のほか、施設の管理や整備、並びに教育振興に要した経費でございます。

主な事業といたしましては、外国青年2名の外国語指導助手を各校に派遣するとともに、要請があれば幼稚園へも派遣し、国際理解教育の推進に努めたところでございます。

また、小学校同様、「命の大切さを学ばせる体験事業」を実施するとともに、「学校創造推進事業」を引続き行いました。

そのほか、心身ともに健全な生徒の育成を図るため、自然教室を実施した学校への補助や、クラブ活動で全国大会等に出場した際の補助金を交付したほか、経済的な理由により就学が困難な生徒の保護者に対し就学援助を行いました。

さらに施設整備といたしまして、21年度からの繰り越し事業でございます鹿ノ台中学校の校舎及び体育館等の耐震補強工事を実施するとともに、同校の外壁、トイレ等の老朽改修を行いました。

続きまして、160ページから162ページにかけての、項4、幼稚園費につきましては、幼稚園9園の管理運営費や施設整備費のほか、私立幼稚園助成費など、幼児教育の充実や振興に要した経費で、全幼稚園において入園希望者全員を受入れるとともに、預かり保育につきましても、引き続き、全園で実施いたしました。

また、私立幼稚園就園奨励費及び運営費の補助を行うとともに、障害児教育の充実のため、4、5歳児への講師加配も行いました。

さらに、施設整備では、高山幼稚園の園舎増築工事を行ったほか、耐震化の事業といたしまして、高山幼稚園、南幼稚園、生駒台幼稚園及び生駒幼稚園管理棟の耐震診断等を実施いたしました。

次に、178ページから179ページにかけての、項6、保健体育費、目3、学校給食センター運営費につきましては、給食センターの管理運営や、施設・設備の維持管理に要した経費で、「給食センター運営協議会」の開催や、栄養教諭等を学校へ派遣し、食に関する教育活動の支援や給食時間のワンポイント指導を行うとともに、保護者を対象とした給食センターの見学、試食会を実施いたしました。

また、調理時間や配送の調整を行い、調理後2時間以内の喫食の向上に努めました。

さらに、設備面では、施設整備工事を実施するとともに、厨房機器につきましても、「食器洗浄機コンベアーの修理」等を実施致しました。

続きまして、179ページ、目4、学校給食材料費につきましては、地元産の野菜も取り入れながら、新鮮で、かつ栄養豊富な食材を選定するとともに、献立の質向上や調理の工夫・改善に取り組み、より安全でおいしい給食の実施に努めた経費でございます。

教育総務部所管の決算報告は以上でございます。よろしくお願ひ申し上げます。

○長田部長：それでは、続きまして、生涯学習部が所管しております費目につきましては、

ご説明申し上げます。

決算書の、162ページをお願いいたします。

まず、162ページ中段から163ページにかけての項5、社会教育費、目1、社会教育総務費でございます。

この費目につきましては、主に生涯学習部全体に係ります経費、生涯学習の推進に要した経費でございます。

主な事業といたしましては、生涯学習普及啓発のための市民カレッジ事業等の開催、生涯学習まちづくり人材バンクの運営等を実施いたしますとともに、ホームページ等を利用いたしまして、市民への生涯学習情報の提供に努めました。

次に、163ページから165ページにかけての目2、公民館費でございます。

この費目につきましては、館の維持管理、事業運営費及び寿大学に要した経費でございます。

主な事業といたしましては、各種の公民館講座等を開催いたしますとともに、いきいき楽習まつりを開催し、市民公募による発表会等を実施いたしました。さらに、寿大学を開設し、高齢者教育の推進と充実にも努めたところでございます。

また、中央公民館大ホールの音響照明設備のうち、老朽化が著しい機器を更新し、大ホール設備の維持管理に努めました。

なお、平成23年度へ繰越しさせていただきました「中央公民館の耐震補強工事設計業務」につきましては、順調に設計を進めることができまして、本年6月に業務を完了させていただきました。

また、「大ホール控室等増築設計業務」と「大ホール設備改修工事」につきましては、年度内に完了させていただく予定をしております。

続きまして、165ページから167ページにかけての目3、図書会館費でございます。

会館の管理運営に係る経費ございまして、図書館の平成23年3月末の蔵書冊数は5館合わせまして58万8,031冊ございまして、貸出冊数は135万2,555冊、市民1人当たりいたしますと11.3冊と、非常に多くの市民の方々にご利用いただいたところでございます。

また、子どもの自主的な読書活動を推進するため、これまでに作成いたしました対象年齢の異なる5種類のブックリストを学校、園を通じまして配布いたしますとともに、掲載した図書をセットにいたしまして、小学校、園等への団体貸出しを行いました。

さらに、太陽光発電装置の設置と高効率照明機器への改修を行い、省エネに努めました。

続きまして、168ページから169ページにかけての目5、青少年健全育成費でございます。

この費目は、青少年健全育成活動事業、成人式開催等に要した経費でございます。

青少年健全育成の啓発及び非行防止を図るため、関係機関、団体との連携のもと、パトロール活動を展開いたしますとともに、青少年団体リーダー育成、家庭教育学級の開

設、青少年健全育成団体の支援等の諸事業を行いました。

また、放課後子ども教室を俵口小学校と真弓小学校で開催するとともに、PTA協議会に対しまして研究大会開催等への補助を行ったところでございます。

次に、169ページ下段から170ページにかけましての目6、文化振興費でございます。

市民の創作、文化活動の発表の場といたしまして、第57回市民文化祭の開催、文化芸術振興団体の公共性のある事業への使用料補助等、活動事業の支援を通じまして市民文化の高揚に努めるとともに、生駒歴史文化セミナーでは、平城遷都1300年記念にちなみ、平城京と生駒をテーマで開催するなど、郷土文化の意識高揚に努めたところでございます。

次に、170ページから171ページにかけましての目7、芸術会館費でございます。

会館の管理運営に係る経費でございまして、各種講座・教室を開催いたしますとともに、市民文化祭の作品展、市民川柳大会や収蔵品展の開催等を通じまして、市民の芸術文化等の高揚に努めたところでございます。

続きまして、171ページから172ページの目8、文化財保護費でございます。

文化財に関する調査、保護等に係る経費が主なものでございまして、郷土資料館新設事業として、生駒市郷土資料館新設準備検討懇話会を設置し、平成23年度も含め9回の会議を重ね、資料館の機能、運営、設計等の検討協議をいただき、報告書の提出を受けるとともに基本設計を完了いたしました。

また同時に、古文書、埋蔵文化財の調査を実施し、さらに、埋蔵文化財保存活用整備事業といたしまして、出土遺物の再整理を行い、資料、報告書の作成をいたしますとともに、発掘調査成果展を開催し、児童・生徒を始め、市民の皆さんへ郷土の歴史文化の学習の機会を提供いたしました。

さらに、宝山寺獅子閣等の指定文化財に対し補助金の交付を行い、文化財の保護に努めますとともに、刊行物等の頒布、ホームページ等により郷土学習に供する情報の提供に努めたところでございます。

続きまして、172ページの目9、コミュニティセンター費につきましては、生涯学習の拠点施設でございますコミュニティセンターの管理業務に係る経費でございます。

続きまして、173ページから174ページにかけましての目10、南コミュニティセンター費でございます。

この費目は、館の管理、事業運営費及び図書館南分館の運営等に要した経費でございます。

主な事業といたしましては、せせらぎコンサート等のイベントや各種講座等を開催いたしましたところでございます。

次に、174ページから175ページにかけましての目11、北コミュニティセンター費でございます。

この費目につきましても、館の管理、事業運営費及び図書館北分館の運営に要した経費でございます。

主な事業といたしましては、はばたきコンサート等のイベントや各種講座を開催いたしますとともに、先端大との連携事業といたしまして、先端科学技術体験講座の開催などをいたしました。

次に、175ページ下段から177ページにかけましての項6、保健体育費、目1、保健体育総務費でございます。

この費目は、スポーツ振興審議会の運営費、体育指導員活動費及び市民を対象といたしましたスポーツ振興に係る経費並びに幼小中の児童・生徒・教職員の各種健診に係ります経費でございます。

主な事業といたしましては、本市スポーツ振興審議会に諮問し、「笑顔と元気で1.2.3 いってみよか やってみよか みてみよか」をスローガンとした「生駒市スポーツ振興基本計画」を策定いたしました。

また、ファミリースポーツの集いや市町村対抗子ども駅伝大会等の事業を通じて、子どもたちがスポーツを始めるきっかけとなるよう、また、親子で気軽にスポーツに親しむことができるよう、軽スポーツの普及に努めるとともに、スポーツを振興する団体等に助成を行い、競技スポーツの技術向上や軽スポーツの普及にも努めたところでございます。

最後でございますが、177ページの目2、体育施設費でございます。

この費目は、生駒市体育協会等への体育施設の指定管理に係ります経費及び市内体育施設全般に関わります整備工事等に要した経費でございます。市民へのスポーツの実践の場と機会を提供し、体力づくり、健康づくりに努めたところでございます。

以上でございます。よろしくお願い申し上げます。

○中井委員長：こうして説明していただきますと、大変多くの事業を企画・運営していただいていることを実感いたします。今後もよろしくお願いいたします。

ほかにご質問、ご意見等ございませんか。

それでは、本案につきましては、報告のとおり承認することにご異議ございませんか。

《 異議なし 》

○中井委員長：ご異議なしと認めます。よって日程第4、報告第18号、平成22年度決算報告については、報告のとおり承認することに決しました。

~~~~~

○中井委員長：本日の審議事項は以上ですが、ほかに連絡事項等ございませんか。

それでは、本日はこれにて閉会いたします。

~~~~~

午前10時31分 閉会